

平成25年10月4日
株式会社 中国銀行

農業ビジネス支援に向けた取組みについて ～「ちゅうぎんアグリサポートファンド」設立～

当行では、岡山県の金融機関では初となる6次産業化に取組む農林漁業者および商工業者を支援する地域ファンド「ちゅうぎんアグリサポートファンド」を設立いたします。

当ファンドは、農林漁業者と食品産業を中心とした2次・3次産業者との融合により新たな6次産業を創出することで、地域活性化に取組むものであり、当行と中銀リース 株式会社（岡山市北区丸の内1丁目14番17号 取締役社長 大川 哲也）、株式会社 農林漁業成長産業化支援機構が共同で設立するものです。

当行では、地域金融機関として本ファンドを通じて地域経済の活性化に貢献するとともに、引き続き農業ビジネス支援に向け、積極的に取組んでまいります。

（注）「6次産業化」とは

1次産業×2次産業×3次産業＝6次産業

1次産業（農林漁業）と2次産業（製造・加工）・3次産業（卸・小売・観光）との融合により新たな付加価値を生み出す取組み

「株式会社 農林漁業成長産業化支援機構」について

株式会社農林漁業成長産業化支援機構法に基づき、国内外で新たな事業分野を開拓する事業活動等に対して、資金供給等の支援をおこなうことで、農林漁業者の成長支援をおこなうことを目的に平成25年2月1日に設立された支援機関

「ちゅうぎんアグリサポートファンド」の概要

名 称	ちゅうぎんアグリサポートファンド
ファンド総額	5億円
設立形態	投資事業有限責任組合
無限責任組合員	中銀リース 株式会社
有限責任組合員	株式会社 農林漁業成長産業化支援機構、当行
投資対象	当行グループの営業拠点が存在する地域に関連性があり、かつ、6次産業化法に基づく認定を受けた事業者
投資期間	最長15年間

以上